

令和2年度事業計画

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

I. 事業の概要

本財団は医学、薬学、生物学等の基礎としての生命科学の分野における、細胞科学に関する研究の助成及び研究者の育成並びに研究活動の国際交流の推進に努めることを目的として以下の活動を実施する。

- (1) 助成事業として細胞科学を主題とする生命科学分野の研究に対し、研究助成及び研究者育成並びに国際交流推進等の助成を行うと共に、令和2年度研究助成金受領者を対象として研究助成金贈呈式を開催する。
- (2) 令和3年度助成の募集および審査・選考を行う。
- (3) 平成30年度の研究助成等に関する研究成果をまとめ、助成研究報告集・第31巻(2020)を刊行する。

II. 事業の内容

1. 細胞科学に関する研究及び調査に対する助成

細胞科学に関する研究活動を行う研究者に対し助成金を交付する。

1件	300万円	10件
計		3,000万円

2. 細胞科学に関する研究者の育成

細胞科学に関する研究に従事する若手研究者に対し、その育成のための助成金を交付する。

1件	240万円	4件
計		960万円

3. 細胞科学の研究及び調査に関する国際交流の推進

- ・細胞科学の研究及び調査に関する国際交流活動を行う研究者に対し助成金を交付する。

1件 50万円 4件
計 200万円

- ・「第31回国際生物学オリンピック 2020 長崎大会」に対し、国際交流の推進のための助成を行う。

1件 50万円 1件
計 50万円

4. 研究助成金贈呈式開催

研究助成金受領者を対象として研究助成金の贈呈式を大阪で開催する。

計 300万円

5. 細胞科学に関する学術出版物の刊行

平成30年度研究助成及びその他の助成に関する研究成果をまとめ助成研究報告集・第31巻（2020）を刊行する。

計 300万円

6. 公益目的事業の推進、その他

Webシステム維持管理費、減価償却費を含め、主として審査・選考等の費用に充当する。

計 795万円

事業費総計 5,605万円
